

盛岡のホームスパンが一堂に会する、

初の合同展示販売会！

盛岡ホームスパンの祭典

Meets the Homespun

morioka 2017

入場無料

11.3 fri - 4 sat
10:00-16:30 10:00-16:00

会場／岩手銀行赤レンガ館
盛岡市中ノ橋通1丁目2-20



Meets the Homespun

morioka 2017

盛岡のホームスパンが一堂に会する、
初の合同展示販売会！

Meets the Homespun 2017

11.3 fri - 4 sat
10:00-16:30 10:00-16:00

会場／岩手銀行赤レンガ館



明治期に日本各地で生産されていた毛織物「ホームスパン」。岩手県盛岡市では、その技術を脈々と受け継いできた工房が今も多彩な表現と織り技を駆使し、製作を続けています。この秋、盛岡に在るホームスパン7工房（作家）+その門下生などの作品を一堂に集めた、初の合同展示販売会を企画しました。この機会にぜひ、手しごとの魅力に触れてください。

<出展工房および作家>

蟻川工房、中村工房、みちのくあかね会、田中祐子、植田紀子織物工房、森由美子、舞良雅子

あとりえ 木(MOKU)/木村泰子、beige/佐々木トモミ、富樫由紀子、
澤村佳菜・原しおり(植田紀子織物工房)、mäa-mää homespun、小山牧子

<スペシャルトーク> 4日(土) 10:30~12:00

「羊の可能性と、未来のはなし(仮)」参加無料(カンパ制)

本出ますみさん(京都/羊の原毛屋・クラッサー)

羊の原毛屋であり、出版社「SPINNUTS」代表の本出ますみさん(通称ボンタさん)を招き、羊のもつ力と可能性について、また世界各地を歩いてきた本出さんが見る、岩手のホームスパンについてなどをお話しいただきます。予約不要、当日会場へおこしください。

<ワークショップ> 要予約

3日/「手織りコースターづくり」参加費 1,500円
(1日2回/各5人)

4日/「タペストリーづくり」参加費 1,500円
(1日2回/各6人)

スライバー(太いヒモ状の羊毛)を使って、古代の織機を再現した腰帯機でタペストリーを織ろう！

<手紡ぎ実演>

3日 手紡ぎ機による実演、簡単な紡ぎ体験もできます

<ワークショップの受付>

10月1日より申し込み受付予定。詳細はサイトにて順次ご案内いたします。

お問い合わせ／

ホームスパンミーティング実行委員会(事務局/LLP まちの編集室)

盛岡市紺屋町 4-8 ひめくり内 メール info@tekuri.net

イベント詳細サイト tekuri.net/homespun2017

@homespunMTG



MORIOKA
Snood
DIRECTED BY TEKURI
新作展示販売



てくり別冊
「岩手のホームスパン」
好評発売中

■主催/ホームスパンミーティング実行委員会(事務局/LLPまちの編集室) ■協力/(地独)岩手県工業技術センター ■後援/岩手県、盛岡市
(盛岡市クリエイティブプロジェクト育成事業認定プロジェクト)

★他にも同時期の盛岡では、ミナベルホネン展(光原社)、小田中耕一展/型染め(もりおか啄木賢治青春館)、日本の手しごと 暮らしの良品展(岩井沢家ギャラリー)などが開催の予定です。